



さかきっ子

学校教育目標

「かしこく・やさしく・たくましい

『さかきっ子』の育成」

R3 年度体力向上優良校表彰

熊本県教育委員会から「令和3年度体力向上優良校」の表彰状をいただきました。本校では、町教委の事業で「A-Life なんかん」から体育実技の指導者を派遣していただく体育サポート事業を活用して夏場は水泳、秋は鉄棒等の器械運動を指導に来ていただきました。子供たちの運動への興味関心を高め、技能の向上に取り組んでいます。また、最近では、12月7日の校内持久走大会に向けて、42.195キロ(本校運動場を282周)走る取組を始めており、走る事が苦手な児童も自分のペースで粘り強く頑張っています。

長崎修学旅行 19, 20日

6年生12名全員元気に修学旅行に行ってきました。1日目は、平和学習を中心に原爆資料館、爆心地等を見学したり、フィールドワークで永井博士資料館や浦上天主堂等を歩いて周り、ボランティアガイドさんの説明を聞いたりしました。

2日目は、出島見学の後、佐世保のハウステンボスで、ゆっくりと班別行動でアトラクションを体験しました。2日間ともに全員が元気で楽しい修学旅行になったと思います。ご家庭での健康管理等、気をつけていただいたおかげで、無事に修学旅行を終えることができました。ありがとうございました。



「夢螢音頭」復活へ 4年

「夢螢音頭」を、二小校区にお住まいの方々にご存知でしょうか？30年ほど前まで、久重の琵琶瀬川沿いに特設のステージを作り、螢祭りがあったそうです。その中で地元の方々が踊っていたのが、「夢螢音頭」です。螢の絵が背中に描かれた法被(製作:山本チユキさん)を着

て、踊られていたそうです。作詞・作曲は「十時」さん(ペンネーム星光さん)、歌は、大牟田市在住の歌手「立花進一」さん、音頭の振付は、久重在住の「堀愛子」さん(94歳だそうです。)という具合に全員が二小校区の関係者で作られた音頭です。法被の螢の絵を描かれたのは、二小の壁画を描かれた「藤本晃」さんだそうです。

本校4年生は、3年前から総合学習の中で螢を飼育して環境学習をしています。去年は、放流した螢が飛び交う様子が熊日新聞に載りました。今年も、たまたま役場にお勤めの仁田原さんと話す中で、久重地区では30年程前まで、螢音頭を祭りの時に踊っていたこと、川縁に設営された舞台は、地域の方だけでなく、町内から多くの方が訪れ、出し物を披露したり、露店などが出店したりしてとても賑わっていた、という話を聞きました。私も担任の石元教諭も初めて聞く話でした。児童も全く知らないということでした。今年も、ぜひ螢音頭を復活させ、二小校区のすばらしさを再発見して、最後は2月の学習発表会で披露したいと考え、11月1日に久重北公民館で地域のお年寄りの方々に螢音頭の指導のお願いに行きました。その後、17日には、公民館で1回目の練習会をしました。たくさんの方々の参加をいただきました。4年生の児童が来たことでお年寄りの方々がとても喜ばれました。特に、振り付けを考案された堀さんは、ご高齢にもかかわらず、一緒に踊りながら、指導していただきました。この練習会を開くにあたり、仁田原さんをはじめ、学校運営協議会委員の立石葉子さん、釘崎真貴子さんが、調整・指導をしていただき実現しました。今後練習を重ねて本番の発表会で多くの方に披露したいと思います。



二小校区の魅力発信 3年

3年生は、総合学習で二小校区の魅力発信のパンフレットづくりをしています。そこに掲載する写真撮影のために22日に「トッパ丸くん」に来ていただきました。どんなパンフレットができあがるか楽しみです。完成したら、お知らせします。

